

## まなびい 掲示板

### ■手づくり絵本教室（全4回）

- ▷日時 ①7月29日(土) ②8月3日(木)  
③8月7日(月) ④8月10日(日)  
各回 9時～11時30分
- ▷場所 総合センター2階 産業経営相談室
- ▷内容 絵本の作製
- ▷講師 小室好司さん（葛巻小副校長）
- ▷対象者 町民 ※未就学児は大人同伴
- ▷参加費 500円（材料代）
- ▷定員 先着20組
- ▷持ち物 筆記用具、カッター、ものさし、ハサミ、スティックのり色を付けるもの（水性細マジックなど）
- ▷申込み 7月21日(金)までに公民館へ

### ■陶芸教室（全2回）

- ▷日時 ①7月10日(月) ②9月11日(月)  
各回 19時～21時
- ▷場所 総合センター1階 調理実習室
- ▷内容 ①器の成形  
②素焼きにした器に絵付け・模様付け  
※1人2作品制作します。
- ▷講師 tamari窯 田村まりさん（八幡平市）
- ▷対象者 一般成人
- ▷参加費 2,000円（材料代）
- ▷定員 10名 ※先着順
- ▷持ち物 手ふきタオル、エプロン
- ▷申込み 7月5日(水)までに公民館へ

【問い合わせ】公民館 ☎66-2111（内線163）

## 青少年劇場「ALOHA！フラ」 フラダンスを見て踊って堪能



ハワイの楽器や踊りを体験する子どもたち

青少年劇場は6月6日、葛巻小体育館で開催され、町内の小学生と保育園児ら約240人がフラダンスを鑑賞しました。

この公演は、優れた舞台芸術を鑑賞することで、子どもの豊かな心を育むことを目的に実施。フラダンス「ハワイからの贈り物ALOHA！フラ」が上演されました。フラダンスは、古代から伝わるハワイの伝統的な踊りで、古典フラ「カヒコ」とウクレレなどの楽器で楽しく踊る現代フラ「アウアナ」が披露されました。

子どもたちは普段なかなか触れることのない海外の音楽、踊りや歌声に真剣な表情で聴き入り、音楽に合わせて体を揺らしたり、出演者をまねて手や体を動かしたりして楽しんでいました。また、楽器の体験コーナーもあり、イプヘケ（ひょうたん形の打楽器）などの楽器に触れハワイの文化を体験しました。

## 23年連続 **金** メダル獲得



江刈中ではロープジャンプで記録に挑戦。まちの駅くすまき会場の輪投げコーナー①②

### 対戦成績

**葛巻町 76.6%**  
▷参加23回目  
▷参加人数 4,959人  
▷人口 6,473人

(秋田県)  
**八郎潟町 75.5%**  
▷参加4回目  
▷参加人数 4,613人  
▷人口 6,112人

23回目の参加となったチャレンジデーは5月31日に行われ、早朝から自治会や学校、事業所などで実施されたさまざまなスポーツイベントに、4959人が参加しました。  
参加率は76.6%で、対戦相手の秋田県八郎潟町（75.5%）に勝利しました。また、参加率61%以上に与えられる金メダルも23年連続で獲得しました。  
通算の対戦成績は16勝10敗1分。今年の成績は、平成14年度の79.8%、平成15年度の77.6%に次いで3番目となる好成績になりました。  
この日は、運動することの大切さを感じながら、心地よい汗を流したさわやかな一日となりました。

4959人が参加  
チャレンジデー16回目の勝利！



①小学生とレクリエーションを楽しむ参加者②三ヶ田さんによるお楽しみじゃんけん大会③健康法について講話する松村さん

### 町民まなびい学園・葛巻福祉大学が開講

## 1年間の学び、楽しくスタート

町民まなびい学園と葛巻福祉大学の総合開講式が5月31日、葛巻小体育館で開催され、福祉大学の受講生ら約230人が参加しました。

開講式では、町体育協会の神谷牧子さんを講師に「軽体操&レクリエーション」を行い、葛巻小児童らも加わり、受講生は子どもたちと交流しながら運動を楽しみました。

運動後は、スペシャルゲストとしてアルベールビルオリンピック金メダリストの三ヶ田礼一さんによる、お楽しみじゃんけん大会やマツムラ健康館の松村諭さんを講師に迎え、健康講話「10歳若返る健康法」をテーマに講演が行われました。

## 公民館 図書室から 本の紹介

●開館時間：午前8時30分～午後7時  
●休館日：年末年始



『くれよんが おれたとき』

かさいまり作  
さくらとゆうちゃんは毎朝一緒に登校をする仲良し。学校の写生会の絵と一緒に仕上げたとき、さくらの大切なくれよんが折ってしまいました。ふたりが、小さな事件を通して相手の気持ちをより深く考え行動し、成長していく姿を描きます。



『あなたは、誰かの大切な人』

原田 マハ作  
家族と、恋人と、そして友だちときつとつながっている。大好きな人と向かい合って、おいしい食事をとる。単純で、ささやかなこと。それが本当の幸福。何かをなくしたとき、旅とアート、その先で見つけた小さな幸せ。六つの小さな幸福を描いた短編集です。



『101人が選ぶ『とっておきの言葉』』

河出書房新社作  
小説家、俳優、タレント、スポーツ選手、芸人、企業家、学者、アーティスト……さまざまな分野で活躍する101人が選ぶ「とっておきの言葉」。どうしてその言葉を選んだのか、その理由の中にそれぞれの思いや歩んできた道を垣間見ることができる本です。